

平成 24 年 7 月

株式会社福岡中央銀行

地域密着型金融の取組み状況について

株式会社 福岡中央銀行（頭取 末松 修）は、平成 23 年 4 月から平成 24 年 3 月における地域密着型金融の取組み状況について、別添のとおり取りまとめましたので、お知らせいたします。

以上

本件に関するお問い合わせ先
総合企画部 星熊
TEL 092-751-4429

地域密着型金融の取組み状況について
(平成23年4月～平成24年3月)

平成24年7月



【地域密着型金融の取組み状況について(平成23年度)】

取組み項目	具体的な取組み状況(平成23年4月～平成24年3月)
1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化	
(1) 外部機関との連携による創業・新事業支援の強化	
日本政策金融公庫等との連携	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 新規創業や新事業の展開を支援するために、業務連携等の提携を行っている日本政策金融公庫等との連携を図り、相談窓口の強化に努めるとともに、創業資金等が必要なお客様に対しては、日本政策金融公庫に融資の取次ぎを行うなど積極的な支援に取組みました。 ▶ また、当行での融資取組みとしては、福岡県信用保証協会の創業関連保証融資や経営革新関連保証融資等の制度融資資金に積極的に取組みました。 <p>【平成23年度の創業・新事業支援融資の取扱実績】 57件/248百万円 別紙「1.ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化実績」参照</p>
(2) 経営問題解決策等(ソリューション)の提供	
経営支援対象先の選定による経営改善支援・事業再生支援	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 経営支援対象先の選定については、期初に全店ヒアリングを実施し、資産劣化防止及び債務者区分の下位遷移を防止するなど、選定理由を明確にした上で決定し、中小企業再生支援に向けて個別に再生手法の検討を行い、事業の再構築に関する指導や助言等を積極的に行うなかで、経営改善・事業再生支援に取組みました。 <p>その結果、平成23年4月から平成24年3月までに509先の経営支援を図り、うち22先(4.3%)がランクアップしました。 別紙「1.ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化実績」参照</p>
中小企業診断士等からの助言・提案の活用(第三者の知見の活用)による支援	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 経営環境が悪化している取引先企業に対し、きめ細かに経営改善を支援するため、中小企業診断士等の外部専門家から助言・アドバイス等を受ける、第三者の知見の活用を提案し、経営改善計画書の策定及びフォローアップ等の支援に取組みました。 ▶ 【取組み事例】 <div data-bbox="891 975 2024 1449" style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>対象企業は業歴50年を超える型枠工事業者で、代表者は地元の資産家。一定の営業基盤を有しており公共工事を中心に安定した受注を確保していたが、リーマンショック以降、公共工事の減少、他社競争激化により50%以上の売上減少、大幅な赤字を計上するなど業況が急変し、代表者一族の支援により経営基盤は支えられてはいたものの、それも限界に達し資金繰りが恒常的に悪化するなど、経営改善が必要な状況であった。</p> <p>このため、メイン行である当行より外部専門家から助言・アドバイスを受けることを提案し、早期に経営改善計画を策定する支援を行った。</p> <p>この結果、当行を交え、対象企業と中小企業診断士との間で協議を行い、経営コンサルティングの契約を締結し、抜本的な経営改善計画の策定を行うこととした。</p> <p>計画の概要は、収益構造の改革(売上高の改善、工事原価改善による収益力強化)、財務構造の改善(資産家である対象企業の役員からの支援、営業キャッシュフローの増大)等のほか、長期的には役員の所有不動産売却も視野にいれた有利子負債の圧縮を盛り込んだもので、今後は同改善計画のもとフォローアップを行っていくこととしている。</p> </div>

【地域密着型金融の取組み状況について(平成23年度)】

取組み項目	具体的な取組み状況(平成23年4月～平成24年3月)												
<p>「ふくちゅうぎん経営塾21WEB倶楽部」による経営ノウハウの提供</p>	<p>▶「ふくちゅうぎん経営塾21WEB倶楽部」は、経営ノウハウの提供や会員企業の発展、及び地域社会の発展を目的として、会員に対して経営情報の提供やビジネスマッチング等に取組んでいます。経営者・事業承継者及び企業経営のノウハウを習得したいと考えているお客様に、インターネットを活用して、日常の経営実務に役立つ、ビジネスチャンスに直結する様々な情報をタイムリーに提供しました。</p> <p>【平成23年度の具体的な取組事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> インターネットによる情報提供(16コンテンツ) リーダーズ・レポート発行(12回) マネジメントレター発行(48回) 経営レポート提供(毎月1回発送) eラーニング(6講座) セミナーの動画配信(20種類以上) 経営セミナーの開催(平成23年8月3日) 												
<p>次世代経営者の育成支援・企業間交流等を目的とした「MUSBO元気塾」の組成</p>	<p>▶当行取引先における二代目、三代目等を中心とした若手経営者および事業承継予定者の育成支援、企業間交流等を目的として「MUSBO元気塾」を平成23年5月に発足させました。</p> <p>【開催内容】</p> <p>各地域ごとに開催し、当行からは役員、営業店長ならびに本行員が参加し、講演や参加社のPR、懇親会等を実施しました。</p> <p>【開催実績】</p> <table border="0"> <tr> <td>平成23年9月6日</td> <td>北九州ブロック(6カ店)</td> <td>参加者(取引先)数…29名</td> </tr> <tr> <td>平成23年9月16日</td> <td>筑後ブロック(6カ店)</td> <td>参加者(取引先)数…27名</td> </tr> <tr> <td>平成23年11月2日</td> <td>筑豊ブロック(3カ店)</td> <td>参加者(取引先)数…16名</td> </tr> <tr> <td>平成23年11月15日</td> <td>福岡市内ブロック(24カ店)</td> <td>参加者(取引先)数…82名</td> </tr> </table>	平成23年9月6日	北九州ブロック(6カ店)	参加者(取引先)数…29名	平成23年9月16日	筑後ブロック(6カ店)	参加者(取引先)数…27名	平成23年11月2日	筑豊ブロック(3カ店)	参加者(取引先)数…16名	平成23年11月15日	福岡市内ブロック(24カ店)	参加者(取引先)数…82名
平成23年9月6日	北九州ブロック(6カ店)	参加者(取引先)数…29名											
平成23年9月16日	筑後ブロック(6カ店)	参加者(取引先)数…27名											
平成23年11月2日	筑豊ブロック(3カ店)	参加者(取引先)数…16名											
平成23年11月15日	福岡市内ブロック(24カ店)	参加者(取引先)数…82名											
<p>(3) 外部機関との連携による事業承継の強化</p>													
<p>(株)日本M&Aセンター等との連携</p>	<p>▶外部機関と連携を図りながら、中小企業の円滑な事業承継の支援に取組みました。平成23年6月には、(株)日本M&Aセンター主催のM&Aセミナーへ、事業承継ニーズのあるお取引先の経営者の方に参加いただきました。</p> <p>▶事業承継のニーズを把握するため「お客様サービスセンター」で情報を定期的に集約しました。その集約した情報を基に、事業承継支援の提携先6社と連携しながら、事業承継支援及びM&Aに関する支援を行いました。</p>												
<p>(4) 事業承継ファンドへの参画</p>	<p>▶「主に後継者不足による事業承継問題に直面している九州地域の中小企業の事業承継を実現し、企業の安定成長に貢献する」ことを目的に、平成20年7月に設立された事業承継ファンド「九州・リレーションシップ1号投資事業有限責任組合」に対し、九州の他の地域金融機関とともに出資を行っております。今後も事業承継問題を抱える地元中小企業の支援を図ってまいります。</p>												

【地域密着型金融の取組み状況について(平成23年度)】

取組み項目	具体的な取組み状況(平成23年4月～平成24年3月)
2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底	
(1) 不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資の強化	
スコアリングモデルを活用した融資への取組み	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 事業者の皆様の事業発展のために、中小企業等向けのビジネスローンとして、無担保・無保証人でのスコアリング融資商品「福中銀事業応援ローン」と小口の事業資金にスピーディな審査で対応する「スモールビジネスローン」の取扱いにより、地域の皆様の幅広い資金ニーズにお応えしました。 【平成23年度のスコアリングモデルを活用した融資の取扱実績】 63件 / 198百万円 別紙「2.個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資の取組み実績」参照
動産・債権譲渡担保融資への取組み	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 製造・建設・運輸業等の中小企業においてその主要資産である営業車両や機械設備を担保とすることで、不動産を持たないお取引先に対しても新たな資金提供手段としてニーズに応えていくことを目的に、トラック・バス・特殊自動車等を担保にした「福中銀トラック担保ローン」と工作機械・印刷機械・建設機械等を担保とした「福中銀動産担保ローン」の商品化を図っております。 ▶ また、売掛債権担保融資にも取組み、お取引先の資金調達方法の選択肢の拡大に努めています。 【平成23年度の動産・債権譲渡担保融資の取扱実績】 4件 / 73百万円 別紙「2.個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資の取組み実績」参照
(2) 行内及び外部研修による目利き能力の向上	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 行内研修として、「融資上級研修」に延べ36名、「財務分析研修」に延べ142名、「金融円滑化研修」に延べ78名、「新規融資開拓実践研修」に延べ93名、合計349名が参加し、目利き能力の向上に努めました。 ▶ 行外研修として、第二地方銀行協会主催の「目利き能力強化研修」に12名、「経営支援能力強化研修」に2名、「法人取引開拓推進講座」に6名、「中小企業金融円滑化法対策講座」に4名、合計24名を派遣し、目利き能力の向上に努めました。

【地域密着型金融の取組み状況について(平成23年度)】

取組み項目	具体的な取組み状況(平成23年4月～平成24年3月)
3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献	
(1) 地域活性化につながる多様なサービスの提供	
取引先への営業情報やビジネスマッチングの機会提供	<p>▶ 仲立ちボックスの導入 当行では、お客様からの様々なご要望やご相談に応えるため、平成23年3月より情報共有システム「仲立ちボックス」制度を導入し、お客様に役立つ情報提供サービスの拡充に努めております。 「仲立ちボックス」とは、お客様からのご要望やご相談を行内WEBにて共有し、リアルタイムでの閲覧を可能とし、情報を持つ営業店や本部が書込みを行うことによって、お客様へ有益な情報提供を行えるシステムです。 導入以来、数多くの情報が収集されており、本部・支店一体となって情報のフィードバックに努め、お取引先への営業情報やビジネスマッチングの機会の提供を積極的に行っております。</p>
各種ご相談への対応	<p>▶ 本部に設置している下記の各種相談センターで、お客さまからのご相談にお応えしました。</p> <p>融資相談センター 企業や個人のお客さま、さらに今後、事業を始めようとお考えの方などのお借入れに関する相談や公的機関への仲介、創業・新事業支援</p> <p>お客さまサービスセンター お客さまからの経営・税務等の各種相談 事業承継、M & A、ビジネスマッチング等の相談、支援 販路拡大を希望されるお客さまに対する支援 経営者クラブや各種セミナーへの参加お申込み等</p> <p>保険・投信窓販センター 資産運用に関する相談</p>
「福中銀・FP保険プラザ」による、個人のお客さまのライフプランに沿ったアドバイス・提案の提供	<p>▶ 平成23年8月に、独立系FPが所属するFPアソシエイツ&ファイナンシャルサービス株式会社と業務提携を行い、ライフプラン作成をはじめ、保険の見直しや資産運用等、様々なアドバイスや提案を行う「福中銀・FP保険プラザ」を本店アトリウムにオープンしました。 当プラザの特色は、金融全般に関する知識がある当行行員と、お客さまのマネープランやライフプランを基にお客さまにふさわしい保険・金融商品の提案ができる提携先のFP(ファイナンシャルプランナー)や社会保険労務士が、お互いの強みを活かしながら共同でアドバイス・提案の提供を行っていることであり、大変ご好評をいただいております。 また、プライバシーに配慮した応接室の他、キッズコーナーや授乳室も設けており、小さなお子様や乳幼児と一緒にでも安心してご相談いただけます。 当プラザでは、まず、お客さまの現状やご要望を伺い、生涯におけるお金の収支や貯蓄残高の推移を表すライフプランを作成し、そのライフプランをベースに様々なライフイベントの実現に向けたアドバイスを行っており、オープン以来、延べ355名の方にご来店いただきました。</p> <p>▶ また、社会貢献の一環として、小学生の親子を対象に夏休みを利用した「子供マネー教室」を平成23年8月に当プラザで開催しました。 お子様方には、ボードゲームを通して買い物や貯金をいとおこづかいを管理していき、それぞれがおこづかいについて考えながら楽しく学んでいただきました。参加されたお客様からは「お金に関することを子供と一緒に大人も学ぶことができ、お金の大切さや使い方を考えるよい機会になった」とご好評をいただきました。</p>

【地域密着型金融の取組み状況について(平成23年度)】

取組み項目	具体的な取組み状況(平成23年4月～平成24年3月)																
資産運用セミナーの実施	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 甘木支店、飯塚支店、須玖支店、直方支店にて各1回資産運用セミナーを開催し、計67名のお客様に参加いただきました。 「最近の投資環境」や「ふたつのそうぞく」などをテーマとして開催し、参加されたお客様からは「参考になった」「わかりやすかった」「もっと聞きたい」等、ご好評をいただきました。 ▶ また、本店の福中銀・FP保険プラザで相談対応しているFP(ファイナンシャルプランナー)を講師にセミナーを4回開催し、計41名の方に参加いただきました。 「資産運用の基礎」や「家計の見直し」、「年金とライフプラン」といったお金に関する身近な話題をテーマとして開催し、当行とお取引のないお客さまにも参加いただきました。 																
次世代育成支援型住宅ローン及びエコ住宅ローンへの取組み	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 安心して子育てできる環境づくりの支援として、子育て家庭・新婚家庭を対象に金利を引下げる住宅ローンを提供しております。 (A)制度名:次世代育成支援型住宅ローン <ul style="list-style-type: none"> 商品 「すこやかファミリー」...お子様の人数に応じて金利を引下げる制度 商品 「ようこそ新婚さん」...婚姻後3年以内の方を対象に金利を引下げる制度 ▶ 環境保護に向けた取組みとして、地場企業の九州電力(株)と西部ガス(株)と提携し、同社規格のオール電化住宅や省エネ設備等を設置した住宅を対象に金利を引下げる住宅ローンを提供しております。 (B)制度名:エコ住宅ローン <ul style="list-style-type: none"> 商品 「オール電化住宅ローン」...九州電力(株)の“オール電化住宅”を対象に金利を引下げる制度 商品 「ホットメリット住宅ローン」...西部ガス(株)の“ホットメリット住宅”を対象に金利を引下げる制度 <p>【平成23年度の上記融資の取扱実績】</p> <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>(A)のみ</td> <td>.....</td> <td>59件</td> <td>1,115百万円</td> </tr> <tr> <td>(B)のみ</td> <td>.....</td> <td>9件</td> <td>179百万円</td> </tr> <tr> <td>(A)(B)併用</td> <td>.....</td> <td>47件</td> <td>981百万円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>115件</td> <td>2,275百万円</td> </tr> </table> <p>今後も、リテール分野における住宅ローンを中心に、積極的に金利引下げ制度を活用し、次世代育成支援や環境にやさしい住宅の普及支援を行い、地域経済の活性化に努めてまいります。</p>	(A)のみ	59件	1,115百万円	(B)のみ	9件	179百万円	(A)(B)併用	47件	981百万円	合計		115件	2,275百万円
(A)のみ	59件	1,115百万円														
(B)のみ	9件	179百万円														
(A)(B)併用	47件	981百万円														
合計		115件	2,275百万円														
(2) 地域内行事への積極的な参加	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 博多祇園山笠、大牟田大蛇山まつり等各地域の祭りへの参加や博多どんたく松囃子のお出迎え等、本店・支店ともに地域行事へ積極的に参加しております。 																

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化実績

項 目			平成23年度実績 (平成23年4月～平成24年3月)
経営改善支援への取組み (正常先を除く)	期初債務者数		5,689 先
	経営改善支援取組み先数		509 先
	経営改善支援取組み率	÷	8.9 %
再生計画策定率 (正常先を除く)	再生計画策定先数		22 先
	再生計画策定率	÷	4.3 %
ランクアップ率 (正常先を除く)	ランクアップ先数		22 先
	ランクアップ率	÷	4.3 %
創業・新事業支援融資実績			57 件
			248 百万円

2. 個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資の取組み実績

項 目	平成23年度実績 (平成23年4月～平成24年3月)	平成23年度期末残高 (平成24年3月末)
スコアリングモデルを活用した融資	63 件	613 件
	198 百万円	1,463 百万円
動産・債権譲渡担保融資	4 件	9 件
	73 百万円	104 百万円
財務諸表の精度が相対的に高い中小企業への融資	2 件	11 件
	13 百万円	21 百万円

(注1)「スコアリングモデルを活用した融資」は担保・保証人を必要としない商品である「事業応援ローン」が主なものとなっております。

(注2)「動産・債権譲渡担保融資」はトラック・機械等の動産及び売掛債権を担保とした融資が主なものとなっております。

(注3)「財務諸表の精度が相対的に高い中小企業への融資」はTKCとの連携による融資が主なものとなっております。